

用語：情報化社会

## 情報化社会とは

Information society 情報社会ともいう。物財、すなわち、物や、資産、資本などの財力にかわって、知識や情報が優位となる社会。

出典：日本大百科全書 「情報化社会」

コンピューターによる迅速な情報処理と、多様な通信メディアによる広範な情報伝達によって、大量の情報が普段に生産、蓄積、伝播されている社会をさす。情報社会ともいう。物質やエネルギーの変形・処理を主要な産業とする工業社会の後に到来する社会という意味での脱工業社会 post industrial society と概念的にはほぼ同義である。つまり、工業に代わって、情報の操作によって付加価値を生産する産業(知識産業や情報産業)が、GNP(国民総生産)の比率や産業従事者数などの面で比重を大きくしていく社会である。また、人々の日常生活の中で、情報に対する要求が強まり、情報メディアに接触する時間量が増大し、意思決定や適応行動にとって情報の重要性がますます大きくなるなど、一般に情報への依存度がきわめて高い社会である。

出典：世界大百科事典 「情報化社会」

コンピューターや通信技術の発達により、情報が物質やエネルギーと同等以上の資源とみなされ、その価値を中心にして機能・発展する社会。情報社会。

出典：広辞苑 第七版 「情報化社会」

Information society 情報および情報化社会(情報社会)という言葉は、現代社会の特徴を表現する<sup>キーコンセプト</sup>鍵概念の一つであるが、きわめて多くの内容を包含しているため、多様な定義がなされている。「情報化社会」の定義も情報と同じく多様であるが、主として次の三点にまとめることができる。

- (1) 質と量の双方に関して豊富な情報が生産され、伝達(流通)される社会。
- (2) これらの豊富な情報の生産、処理、伝達、蓄積に一定の経済価値を認め、直接ないし間接それらの費用を負担する仕組みをもつ社会。
- (3) 情報の生産、処理、伝達、蓄積を円滑かつ効率的に行うための情報機器や情報ネットワークが急激に発達し、普及する社会。

出典：ブリタニカ国際大百科事典 「情報化社会」

物や資産、資本などの財力にかわって、情報が重要な役割をはたしている社会のこと。

出典：総合百科事典ポプラディア 「情報化社会」

## 歴史

日本ばかりではなく、先進工業諸国もまた、工業化社会から情報化社会に移行しつつあるといわれている。この考え方の背後にあるのは、社会の段階的発展説である。つまり人類は、最初の生産手段として農耕技術を手にし、田畑を耕す農業化社会を形成した。ついで産業革命によって、工場生産による豊富な物財を手にする工業化への発展を成し遂げた。そしてコンピューターや、電話、テレビ放送などの電気通信技術の発展で情報を主体とする新しい社会、すなわち情報革命と情報技術による情報化社会に移行するというものである。以上から分かる通り、社会の発展がごく単純に三段階に分類されている。そこから出て来たのが、アメリカの未来学者トフラー Alvin Toffler (1928-) の「第三の波」説である。第一の波が農業、第二が工業、そして第三の波が情報というわけである。トフラーの説は1980年代に登場したが、この考え方は、1960年代初めに、W・ロストウ、D・ベルなど多くの社会経済学者から提言されていたものでもある。当時は新しい第三の社会のことをポスト・インダストリアル・ソサエティー(脱工業化社会)と定義していた。そのころ日本では、<sup>うめきおただお</sup>梅棹忠夫が『放送朝日』1963年(昭和38)1月号に「情報産業論」を発表し、三段階発展説の所説を展開、『中央公論』63年3月号に転載されて大反響をよんだ。ついで<sup>こうやま</sup>香山健一が「情報社会論序説」を『別冊中央公論経営問題特集』68年冬季号に発表、日本では情報産業という新産業形態の定義が確立し、脱工業化社会とは情報化社会であるとの観念が定着した。脱工業化社会が情報化社会として再定義されたのは、アメリカにあっては70年代後半になってからであった。

出典：日本大百科全書 「情報化社会」

通信技術とコンピューターの飛躍的な発達を背景として、1960年代後半から日常的にも広く用いられるようになった。

出典：世界大百科事典 「情報化社会」

物(商品)が重要な役割をはたす消費社会の次にくる社会に移行した1970年代後半から1980年代にかけて、アメリカ合衆国、日本、旧西ドイツ、イギリスなどの先進工業諸国は相次いで情報化社会に移行した。通信手段やマスメディア、コンピューターの発達によって大量の情報がかんたんに手に入るようになり、産業のありかたは大きく変わった。情報産業が発達し、より役立つ情報をより早く入手し、活用することが重要になっている。

出典：総合百科事典ポプラディア 「情報化社会」

## まとめ

情報化社会は、情報社会ともいう。物や資産、資本などの財力にかわって、情報が重要な役割をはたしている社会、コンピューターによる迅速な情報処理と、多様な通信メディアによる広範な情報伝達によって、大量の情報が普段に生産、蓄積、伝播されている社会をさす。脱工業化社会とも定義される。